

問 高齢化社会を迎えているが、本町の高齢者人口、高齢者世帯数、高齢化率はどうなっているか。

民生部長 65歳以上の高齢者人口は5千177人、高齢者世帯は1千690世帯で、高齢化率は14.4%である。

問 現在行われている高齢者への配食サービスは、利用に際し条件がある。栄養バランスや介護予防の観点から、希望者の要件は問わずに配食サービスを提供できないか。

民生部長 配食サービスは、管理栄養士の指導のもと、病状に合った治療食など、個人に合わせた形態で配達されている。地域支援事業の補助事業で実施しており、サービスの実施要綱がある。利用者の条件があるため、希望する方全員への配食サービスはできないと考える。



浦崎 みゆき 議員

配食サービスで介護予防を

学童保育の拡充を

問 町内の学童保育の種類はどうなっているか。

民生部長 学童クラブは町内15か所あり、すべて民営である。民家やアパート、保育園が利用されており、公共施設の利用は翔南小学校1か所となっている。

問 学童の実態調査をしているか。

民生部長 平成23年と24年度に実態調査を行った。

問 今後の学童保育をどう考えるか。

民生部長 本町は学童クラブの設置目標として平成26年までに8か所、380人の利用を掲げている。平成24年5月で、すでに10か所、417人の利用があり、目標を上回っている。今後も学童保育に対する支援の充実を検討したい。



翔南学童クラブ

遊びを通して豊かな感性を育みます。



竹の子学童クラブ

問 町長は学童保育の果たす役割をどう考えるか。

町長 学童の役割は異年齢の子ども達が交流する場所であり、宿題や勉強も行われている。交流は素晴らしいことなので、学童保育を大事にしていきたい。